

2023 年度中国支部集会開催報告

主催：公益社団法人日本語教育学会
共催：(公財) ひろしま国際センター 後援：広島県
開催日：2024 年 2 月 3 日 (土) 10:00-16:50
会場：ひろしま国際プラザ
参加人数：44 名 (会員 30 名、一般 14 名)

今年度の中国支部の支部集会は、広島県東広島市のひろしま国際プラザで開催されました。コロナ禍のため、ここ数年間はオンラインでの開催でしたので、久しぶりに対面での開催となりました。中国地方からだけでなく、遠方からも多くご参加いただきました。

今回の支部集会では、午前中は交流ひろば 6 件、午後は口頭発表 1 件と、地域企画としてパネルセッションが行われました。午前の交流ひろばでは、日本語教育の教材開発・実践、大学での日本語教員養成、ストラテジー指導、地域の日本語教育での実践など、多彩なテーマでの発表があり、和やかな雰囲気活発なディスカッションが行われました。

午後は、開催会場からのご挨拶をいただいた後、聴き取りにおけるメモ行為の機能に関する口頭発表、その後、「広島県の地域日本語教育コーディネーター研修における学びと成長のプロセス—呉市との協働実践から—」をテーマにパネルセッションが行われました。



パネルセッションでの登壇者の発表・参加者とのディスカッションの様子

パネルセッション前半では、ひろしま国際センターの「地域日本語教育コーディネーター研修」の概要、協働実践の場である呉市の日本語教室「ひまわり 21」の活動、日本語教室での実践を通じた「学びと成長のプロセス」について、登壇者からお話いただきました。後半は、参加者からの質問やコメントに基づき、ディスカッションが行われました。

参加者からは、研修の具体的な内容や、フィールドワークに基づく参与観察の手法、コーディネーターに必要とされる資質や能力、今後の日本語教育人材育成のあり方等、多くの質問が寄せられました。また、地域日本語教育の実践を通して、不安や葛藤を抱きつつ、学びを得ながら日々成長していく姿に共感し、熱い想いが溢れるコメントもいただきました。

支部集会終了後の参加者アンケートでは、「対面開催で良かった!」「大変居心地の良い支部集会でした」「余裕のある時間設定でゆっくりと質問できた」といった声が聞かれ、全般的に満足いただけたようでした。また次回以降の企画についてのご要望もいただきました。

年度末にもかかわらず、プログラムの最後まで多くの方々にご参加いただくことができ、大変和やかで温かな雰囲気の中、無事支部集会を終えることができました。関係者の皆様方にも多大なるご協力をいただきました。この場をお借りして心より感謝申し上げます。

(報告者：中国支部活動委員：犬飼康弘・中東靖恵)